



姉妹都市



～つなぐ20年、ひらく10年。街と街が響きあう～

問い合わせ ●本市民協働推進課 ☎0287(62)7019

20周年の源流～水と歴史がつむぐ3つの絆～

茨城県 ひたちなか市 - 那珂川がむすぶ「山と海の再会」



那珂湊おさかな市場

はじまりの物語
同じ那珂川流域にあり、古くから「湯治(塩原)」と「潮湯治(阿字ヶ浦)」として両市民が往来してきた歴史があります。1990年に旧黒磯市と旧那珂湊市が姉妹都市協定を締結。その後、2005年の合併(旧黒磯市・旧西那須野町・旧塩原町)を経て、2006年3月に那須塩原市として改めて姉妹都市となりました。

ひたちなか市の魅力

ネモフィラが彩る「国営ひたち海浜公園」や、国際港湾としての活気あふれる姿が魅力です。那珂川の「源流(那須塩原)」と「河口(ひたちなか)」をむすぶ交流は、今もなお温かく受け継がれています。

遠くの街が、大切な場所になる。

皆さんは「姉妹都市」と聞いて、どんなイメージを持ちますか？

それは単なる自治体同士の約束ではありません。顔の見える交流を通じて、相手の街を自分の街と同じように思いを寄せること。「市民一人一人の心が通い合うこと」で、より深い絆へとつながっていく「こうした交流のあり方を大切にしながら、本市は4つの街と深く結ばれてきました。

2026年、本市は国内姉妹都市との提携20周年、オーストリア・リンツ市との提携10周年という大きな節目を迎えました。

海を越え、県境を越えて育んできた友情。それは、同じ川の流れがつかない縁、水や自然を大切にす心、そして明治の開拓者の故郷への想いからつむがれたものです。

4つの街と私たちの「はじまりの物語」を紹介します。

姉妹都市って？

文化交流や親善を目的として、協力関係にある国内外の都市のこと。



10周年のマイルストーン～リンツと歩む輝きの記念日～

埼玉県 新座市 - 疏水のせせらぎ「世代を超えて響き合う友」

はじまりの物語
1992年の「疏水サミット」がきっかけです。先人の知恵と不屈の精神で築かれた「那須疏水(那須塩原)と野火止用水(新座)」を未来へつなぐ想いから交流が始まりました。「ちびっこ疏水探検隊」の派遣などを通じて絆を深め、2000年に旧西那須野町として姉妹都市協定を締結。その後、2005年11月、那須塩原市として最初の姉妹都市協定を結びました。

新座市の魅力

武蔵野の風情を今に伝える「平林寺」や「野火止用水の散策路」など、都心に近い立地ながら豊かな歴史と自然を慈しむ姿は、本市の目指す街づくりの姿と重なります。



野火止用水

オーストリア リンツ市 - 外交官・青木周蔵がつないだ「時を超える友情」



リンツ旧市街

はじまりの物語
明治の外交官・青木周蔵の別邸が市内にあった縁から、2004年にその子孫であるサルム伯爵が来市されたことが契機となりました。2005年から始まった中学生海外交流事業などの交流が実を結び、2016年6月、正式に姉妹都市となりました。

リンツ市の魅力

ドナウ川沿いに広がる「ユネスコ創造都市」。名物リンツアートルテの香りとクラシック音楽、そして最先端のメディアアートが融合する、世界屈指の文化都市です。

姉妹都市の魅力を知る 記念イベント開催

●提携周年記念パネル展
それぞれの都市の魅力を写真などで紹介します。

▼とき 5月13日(水)～6月14日(日)
午前9時～午後9時30分
※第2・4火曜日は休館。

▼会場 まちなか交流センターくるる

●那須塩原・リンツ 10周年記念コンサート

オーストリア出身の姉妹デュオ「DUOSONOMA」による、ヴァイオリンとギター演奏会です。



©Stefan Reichmann

▼とき 5月22日(金) 午後7時開演

▼ところ 三島ホール

▼対象 小学生以上の人

▼料金 無料(要入場券)

▼定員 450人

▶入場券配布▶

▶場所 本市民協働推進課、三島ホール ※配布は窓口のみ。

▶期限 5月22日(金)

▶問い合わせ

○本市民協働推進課

☎0287(62)7019



富山県 滑川市 - 明治の開拓がつないだ「開拓者の心の故郷」



ホタルイカ漁

はじまりの物語
1886(明治19)年、那須野が原開拓のため、滑川出身者が旧西那須野地区へ移住したことが始まりです。長い民間交流を経て1996年に旧西那須野町として姉妹都市協定を締結。2006年3月には、合併後の那須塩原市としてその絆を正式に引き継ぎました。

滑川市の魅力

富山湾の神秘「ホタルイカ」と、背後にそびえる「立山連峰」の絶景で知られます。開拓の歴史が紡いだこの縁は、私たちにとって「もう一つのルーツ」とも言える大切な宝物です。